

平成十八年度春号

曹青 かわらばん

平成18年 3月 9日
山口県曹洞宗青年会
会長 末益 泰輝

寺庭婦人セミナー(月例研修併設)

去る十月十一日(火)、第三教区
建咲院さまを会場に寺庭婦人セミナー
を開催いたしました。参加者二十六名。

今年度は精進料理教室として講師に
第八教区玄空寺 吉本英俊 老師を
お招きし講義ならびに実技を指導して
いただきました。まず講義では典座教訓
より三心(喜心、老心、大心)を御教示
いただき料理の心構えを学ぶとともに
料理に限らず普段の生活にも当てはま
る大事な心であることをお話しいた
きました。

このお話を聞きながら、ふと前日の下
準備で栗御飯の栗の皮を一つ一つ剥く
時のことを思い浮かべました。末益会長
が「今まで何気なく食べていた栗御飯つ
て、こんなに大変な手間がかかるんだね
え」と少し感慨深げに一言・・・その
後は参加者のために一心に皮を剥いて



カメラに気づかず参加者の為
に喜心(無心?)で皮を剥く
末益会長・・・

実技では三班に分かれて交代で調理。
お昼には出来上がった精進料理を皆で
いただきました。

ら思った瞬間でした。

いき、気づけば用意
した栗の半分近くを
末益会長一人で剥い
ていました・・・
ふとこれが喜心なの
かと講義を聴きなが

後片付けをしたあと講師さんと会員

も含め茶話会
を開き色々な
質問等に答え
たり、雑談し
たりと和気
藹々とした
雰囲気でした。



《献立》

- ☆飯(栗御飯)
- ☆汁(しめじ)
- ・大原木ゆば、
春菊の清汁・柚
- ☆平(厚揚げ
豆腐の山かけ
【なめこ、
青海苔】)

☆坪(胡麻豆腐【上置き生姜・敷き味噌】)
☆小皿(薩摩芋の白和え) ☆雀皿(香の物)
第二十八回中曹青石見大会に参加して

第七教区 瑞松庵内 藤村光昭

十一月九日、島根県浜田市にて開催
された、中曹青大会に参加してしまし
た。今回のテーマは「臨床仏教と仏教
ケア」でした。現在の仏教といえは、
葬儀や法事といった儀式だけだとい
うイメージが強くなっている現在、
私たち僧侶が「いのち」をどのように
説いてゆくべきか、どう関わっていく
のか、「ビハーラ」を通して学んでき
ました。

緑蔭禅の集い報告

今回の講師は浄土真宗本願寺派・

桜井瑞彦師でした。「ビハラー」とはサンスクリット語で安住という意味で、落ち着く場所のことです。休息の場ということで、寺院も意味し、仏教主体の言葉として寺院と病院をあわせもったものを「ビハラー」としています。さらにその活動として、広く社会の中で疾患や高齢化に伴う困難な状況によつて、苦悩する人々や家族にかかわること、そこに安らぎが生じ、生老病死を見つめ、いまここに生きている意味を問い、活動を展開することを「ビハラー活動」といいます。さて、このビハラー活動ですが、生老病死を身近に接している私たちにとっては、大切なものだと考えます。死を迎えてから接していくだけでなく、その過程で、医者とは違ったところでの関わりが何かあるのではないかと。一人一人と深く接していく上で、少しでも何か力になれるのではないだろうか。まだまだ答えはできませんが、しっかりと檀家さんをはじめ、地域の方々などとの関係を深め、今自分のできることを精一杯やっつけていこうと思います。

去る十一月十九日（土）第一教区

禅昌寺さまを会場に本年度第二回目の緑蔭禅の集いを開催。当日は秋冷えのす
る中、四十名のご参加をいただきました。

前回七月に開催した時に、もっと坐禅の時間をとって欲しいとの参加者の声をふまえて今回はゆったりめの日程をくみ、しっかりと坐っていただきました。また法話には第六教区久屋寺 東堂清木賢隆老師に分かりやすく楽しくお話し頂きお昼には青年会員手作りの精進料理を略展鉢の作法を体験しながら味わって頂きました。午後からは町田富佐枝先生指導のもと茶道教室をおこない、茶道の心「一期一会」を楽しんでいただけたのではないのでしょうか。



献立

飯 きのこ飯
汁 豆腐と椎茸、
うすあげのみそ汁
坪 胡麻豆腐
(敷味噌)
平 揚げ出し豆腐
皿 胡瓜、大根、
人参の胡麻酢
雀皿 柿、香の物

また今回は写経にも取り組んだのですが、初めて体験する方も多く「心が落ち着きました」と好評をいただきました。余談ですが先日、認知症の改善や防止策として、脳を活性化することに最も効果が高いのは「写経」であることが、川島隆太・東北大学教授と学研の共同研究で分かったそうです。脳をリラックスさせるのに一番良いところで、坐禅、法話、精進料理、茶道に写経と・・・心身共にリフレッシュしていただけたのではないのでしょうか？

法話風景



茶道の様子



今回もアンケートにご協力いただきましたので、次にご報告させていただきます。

【緑蔭禅のつどいアンケート結果】

	男性	女性
10代	0名	0名
20代	1名	5名
30代	0名	6名
40代	0名	1名
50代	1名	2名
60代	1名	9名
70代	6名	2名
80代	1名	0名
合計	10名	25名

参加者40名中35名より回答

○日々の生活に改めて生かされていることに感謝の念を思い起こしました。相手を思いやる気持ちとはを今日は強く感じさせられました。食事の時食材の一つ一つの命をいただいて今の私の命があるということ、人にも物にも慈愛の眼で見ること。今日は久しぶりに自分自身をみつめるとてもよい機会を与えていただきました。人生の総てにファイトが湧きました

○精進料理大変おいしゅうございました。作ってみたいと思いました。

○もう少し最初から食事の量を多くして欲しい。

○お経を取り入れて欲しいです。

○法話が大変良かった。午前午後の二回法話をお願いします。

○初めて体験した写経をしてうれしかった。

○今回は坐禅もたっぷり出来ましたし、坐禅中に禅昌寺ご住職が「カーアッ！」と言われたのがとても良かった（新鮮でした）

○茶道での感想ですが、大変すてきな時間だったのですが、一回で済ませるのではなく二回に分けるなどするとお点前もよく見えたし、水屋の方もゆったりできたのではないかと思います。

残りの半分の方は例えばお写経をするなどして交代すると時間的に良いのでは？・・・と思いました。

平成十七年度禅文化学林
第二十九回東海管区曹洞宗青年会大会
曹洞宗岐阜県青年会二十周年記念大会
報告

去る十一月二十三日から二十四日の両日、岐阜市にて開催されました。

初日は県民文化ホール未来会館を会場に第一部「祈り」と題し「転読大般若ご祈祷法要」が厳修され、災害や争いが絶えない昨今《世界平和、

明るい未来》を参加者一同で祈りました。第二部は、アルピニストの野口健氏の「富士山から日本を変えるく守るべき未来への遺産」と題したご講演でした。

エベレストのゴミの大半は日本人登山者の残物といわれ「おまえらはエベレストをマウンツフジ（富士山）にする気か」と外国人登山者に皮肉られたこと、

また、「エベレストをきれいにする事でネパール全体を変えたい」という仲間のシェルパ（登山隊の案内人）の言葉に心を打たれ、世界で一番汚い山は富士山だと言われたくないという一心で清掃登山を呼びかけ現在では3000人もの参加者が集まるようになった等・・・

ユーモアを交えながらお話いただきました。最近の登山者はゴミ袋を持参してゴミを拾いながら下りてくれるようになったそうです。今の富士山と今の日本の社会を重ね合わせた野口氏。一人でおろせるゴミの量は僅かですが年間三十万人の登山者がいるといわれる富士山。

ひとりひとりの自覚によって未来への遺産を守っていくことが出来るのだと学んだご講演でした。

二日目は東海管区内の曹青会の活動発表が映像等を交えて報告されました。

【タイ山岳民族教育支援募金クラフト販売状況】

○緑蔭禅の集い十一月十九日(土)

一教区禅昌寺クラフト 19、900円

○托鉢

十二月 六日(火)下関市 71、661円

十二月二十三日(金)周南市 47、144円

周南の托鉢には多々良の寮生と可愛い
 徒弟の皆さんが参加してくれました。



大稔くん
 (一教区宝松寺)

泰稔くん
 (九教区大覚寺)

祐都くん
 (四教区龍泉寺)

道代ちゃん
 (一教区宝松寺)

寒い中ありがとうございました。

徒弟の皆さんのご参加お待ちしております。

○心の大学講座(四教区主催)

二月十八日(土)

募金 21、697円

クラフト 12、600円

全国曹洞宗青年会ホームページ

「般若」のリンク募集

昨今、ホームページを作成されているお寺も多く、各地のお寺ではどのような活動をされているのか全曹青のホームページのリンクから閲覧出来ればという事で現在募集されています。

檀信徒用に作られているホームページでもリンク受付中とのことで、ご案内致します。ご協力いただけます御寺院様は、お手数ですが全曹青ホームページ「般若」

<http://www.sousei.gr.jp/>のリンクのページよりお申し込み下さい。

智慧のわ「WISDOM BAND」

のご案内

近年、地球温暖化の影響もあり世界各地で災害が多発しております。全曹青ボランティア委員会では、被災者の心に寄り添い、苦しみを分かち合う温かい心こそが仏教の原点と一致すると考え、日頃からこの意識を高めることが出来れば・・・と、「智慧のわ」WISDOM BAND」を作成されました。五色は仏旗の色です。防災意識の高揚だけでなく、仏教の敷衍にもお役立ていただければとのことでした。



ちょっとした記念品にいいかも・・・

(申し込み方法) 必要事項をご記入の上、

FAX【0297-58-4496】

または全曹青ホームページの申し込みフォームからお申し込み下さい。

・ 申込数量(一個 100円・100個単位で

お願いします・送料別途)

・ 郵送先宛名(県名・寺籍番号・寺院名・

氏名・郵便番号・住所・電話番号)

※ 申し込み期限・・・数量限定製作ですので、無くなり次第終了します。

※ お届け方法・・・着払いにてお届けします。

お問い合わせ先

山口県曹洞宗青年会事務局

〒752-0935

下関市長府松小田中町9-4 福昌寺内

電話・FAX 0832-45-0054